

業務プロセスの改廃、デジタル化の推進

業務棚卸により、業務プロセスの改廃、見直しを行い、必要に応じてデータとデジタル技術を活用した定型業務の自動化を進めるとともに、社内外のニーズを踏まえ、Hi-TeLusの改善を行い、工事・業務のさらなる効率化を進めます。

また、データ蓄積および利活用基盤を構築し、既設システム基盤との連携を考慮した情報プラットフォームの整備を進めます。

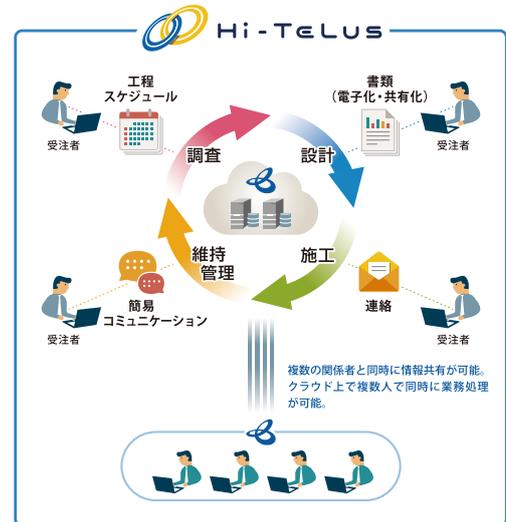


定型業務の自動化

Hi-TeLusの改善

受発注者間での円滑な情報共有や各種手続きの簡素化・効率化を図るため、各種業務情報の利活用を可能とする「阪神高速・工事情報等共有システム(Hi-TeLus)」を構築し、工事・業務へ導入しました。

また、グループ会社が発注する工事・業務への導入、図面管理機能や受注者のアーカイブ出力機能追加など、システム利用者の意見を踏まえた改修を継続して実施しています。



チャレンジアップ運動、CS表彰

改善・改革の意識を社内に拡げることを目的に、身近な課題の解決に向けて社員が行った取り組みなどを全社で共有し、称える『チャレンジアップ運動』や、お客さまの視点に立ったCS推進活動の一環として、社員のCSマインド向上・モチベーション向上を図ることを目的に、日々の業務を通じて“お客さま満足”につながる行動を取った社員に対して『CS表彰』を実施しています。



チャレンジアップ運動・CS表彰 合同表彰式